

道東と世界をつないで「みんな」元気に！
JICA北海道(帯広) 25周年



JICA北海道(帯広)
帯広市西20条南6丁目1-2
TEL:0155-35-1210(代表)

世界のこと

“も”っと “知り”たい!

もしり



地球の反対側で生きる！ 看護大のノウハウ@ブラジル

緩和ケアとは何か、ご存知ですか？生命を脅かす病気を抱えている患者や家族に対して、体や気持ちの苦しみや辛さを和らげるための医療・ケアです。サンパでお馴染みの、エネルギー溢れるイメージのブラジル。実は日本のような高齢化社会を迎えています。しかし緩和ケアの普及は遅れ、死を遠ざけるような価値観を持つ人も多いことから自分の最期を考える機会も限られています。そこで、緩和ケア分野で豊富な経験を持つ日本赤十字北海道看護大学と、北見赤十字病院(ともに北見市)による、サンパウロのSBC病院を支援するプロジェクト*が立ち上がったのが2018年。以来、プロジェクトでの指導を通じて、SBC病院では患者の気持ちに寄り添った質の高い緩和ケアの実施が進んでいます。市民向け講座も開かれ、地域で緩和ケアを普及するリーダーとしての役割が今後期待されています。12月2日はサンパの日。オホーツク発のノウハウが地球の反対側で息づいていることに、サンパとあわせて思いを馳せてみてください!

*JICA草の根技術協力事業
「SBC病院緩和ケア教育プロジェクト」
(2018-2020)



▲SBC病院のスタッフ

オンラインイベント開催! 「お茶を片手に世界旅行しませんか？」 ～インド&ウズベキスタンの旅～

1年間で最も盛り上がるクリスマスにお正月。世界では、どんなふうにお過ごししているの？ご自宅から、ウズベキスタンとインドの冬の暮らしを覗いてみませんか。ティーセレモニーの紹介もあります。詳細はJICA北海道(帯広)イベントページをご覧ください。



2021年12月19日(日)
14:00~15:00

JICA 海外協力隊OV 川端雄也さんの今

派遣国:パラオ 職種:小学校教育 出身地:北見市

人口500人にも満たないパラオのペリリュという離島の小学校で、主に小学校教育の学習支援活動を1年6か月行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴い突然の帰国となりました。無念な想いでいっぱいの中、地方情報誌で見た清里町役場職員の募集。調べてみると、国際交流を推進するのと知り、「協力隊活動の経験や知見を活かせる!!」と思い応募。合格後その流れのまま清里町に移り住みました。時間も人もゆとりたっていたパラオでの生活とは違って、慌ただしい役場での毎日ですが、自分自身をもっともっと成長させて、またパラオに戻り、活動できる日が来ることを強く祈っております。



▲派遣当時(授業の様子)



▲今の職場(清里町役場)

JICA北見デスク 木下秀俊のお部屋

～民族衣装をまとった紋別市立渚滑中学校の皆さん～

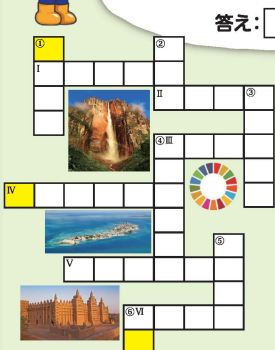
数日前から世界の子もたちが描いた絵画を学校の玄関ロビーに展示して、外国に興味を持ってもらいました。「今日は世界21か国の民族衣装を用意しています。好きなものを選んで着てください。」と授業の始まりです。どこの国の衣装が当たるクイズをしたり、地図帳を使ってその国の位置や挨拶を調べたりします。「では問題です。Aグループはアイスランド、スイス、…など50か国。Bグループはウズベキスタン、コロンビア…など146か国。2つのグループの違いは何でしょう?」「海に面している国と面していない国だと思います。」「残念!Aグループは先進国、Bグループは開発途上国です。皆さんが着ているのは途上国の衣装です。」次は途上国のひとつザンビアの話です。トウモロコシの粉をお湯で練った主食のシマ、貴重なインスタントラーメンを半分ずつ食べたジョン君との20年ぶりの再会、獣医師としての牛の診療、世界の子どものワクチン接種状況などの話をします。そして海外に興味を持ってもらうと同時に、紋別市内にも500人以上の外国人がいますので、この人たちの関係も大切にしてくださいと話をつくります。NHKのインタビューに「日本人には似合わない衣装だと思ったけれどすごくいいと思う」と答えてくれた人、ニュースには出なかったけれど「紋別市内にもこんなに沢山の外国人がいることを初めて知った」と感想を述べてくれた人、皆さんありがとうございました。



▲紋別市立渚滑中学校での出前講座の様子

クロスワードパズル

抽選で正解者10名様に、JICA北海道(帯広) 25周年記念限定ミニタオルが当たるよ!
黄枠の文字を並べ替えると、ある言葉になるよ!



答え:

お申込はこちらのQRコードから



- ＜縦のカギ＞
- ① 世界最長9,300kmの大陸横断鉄道「○○○○○鉄道」。
 - ② 日本の国旗にそっくりな親日国。多くの日本語も伝わった南の国は?
 - ③ 坂本龍馬の子孫「坂本直行」が包装紙デザインを手がけた銘菓のお店と言えば?
 - ④ 今話題の「SDGs」ですが、日本語で言う「○○○○○の開発目標」。
 - ⑤ 以下の共通する○○○○とは?「○○○○協力、○○○○社会、○○○○理解教育」
 - ⑥ 泥で出来た建築物群が世界遺産。中でも有名な泥の大モスクがある国は?

- ＜横のカギ＞
- I 世界最大落差979mの滝「エンジェルフォール」がある国は?
 - II 北海道にはJICAの拠点が2カ所あります。1つは札幌、もう1つはどこ?
 - III 政府開発援助(ODA)の実施機関である「国際協力機構」の略称とは?
 - IV アフリカ征服の拠点としてヨーロッパ列強が覇権をしのいだ、世界遺産の「○○○○○○島」。
 - V 経済発展が先進国に比べて低く、JICAも技術・資金で協力している国を「開発○○○○○」と言います。
 - VI The Warm Heart of Africa(アフリカの温かい心)という愛称があり、1度も戦争したことがない国は?

出前講座 国際理解教育として、教室で途上国の体験談を聞いたり、学習課題、ワークなどをやったりしてみませんか?

JICA訪問 SDGsをテーマとした教材や開発途上国に係る展示品などの見学に来ませんか?

詳細については、ご要望に応じて内容を検討しますので、まずはご相談ください。

【連絡先】北見市市民環境部 JICA北見デスク(木下)
TEL:0157-25-1105
E-mail kinoshita-hidetoshi@jica.go.jp